



# 保証継続報告書

独立行政法人 情報処理推進機構  
理事長 西垣 浩司 押印済

## 変更TOE

申請受付日（受付番号）	平成21年7月23日（IT継続9055）
認証番号	C0118
申請者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
TOEの名称	日本：bizhub PRO C5500 / ineo <sup>+</sup> 5500 / bizhub PRO C5501 / ineo <sup>+</sup> 5501 画像制御プログラム 海外：bizhub PRO C5500 / ineo <sup>+</sup> 5500 / bizhub PRO C5501 / ineo <sup>+</sup> 5501 Image Control Program
TOEのバージョン	A0E70Y0-00I1-G00-60
適合する保証パッケージ	EAL3
開発者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成21年8月5日

セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室  
技術管理者 山里 拓己

**評価基準等：「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」で定める下記の規格に基づき、変更TOEに対して保証継続の検証がされた。**

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

## 認証結果：合格

「日本：bizhub PRO C5500/ ineo<sup>+</sup>5500/bizhub PRO C5501/ ineo<sup>+</sup>5501 画像制御プログラム、海外：bizhub PRO C5500/ ineo<sup>+</sup>5500/bizhub PRO C5501/ ineo<sup>+</sup>5501 Image Control Program、バージョン：(A0E70Y0-00I1-G00-60)」( 変更TOE ) は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるITセキュリティ認証申請手続等に関する規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

# 目次

---

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	1
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	2
1.4.1	変更の記述	2
1.4.2	変更された開発者証拠	4
1.4.3	変更TOE添付ドキュメント	4
2	認証機関による保証継続実施及び結果	6
2.1	実施概要	6
2.2	認証実施	6
3	結論	7
3.1	認証結果	7
3.2	注意事項	7
4	用語	8
5	参照	9

# 1 全体要約

## 1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：bizhub PRO C5500/ ineo+5500 画像制御プログラム、海外：bizhub PRO C5500/ ineo+5500 Image Control Program、バージョン：A0E70Y0-00I1-G00-10」（以下「認証TOE」という。）を変更した「日本：bizhub PRO C5500/ ineo+5500/bizhub PRO C5501/ineo+5501 画像制御プログラム、海外：bizhub PRO C5500/ ineo+5500/bizhub PRO C5501/ineo+5501 Image Control Program、バージョン：A0E70Y0-00I1-G00-60」（以下「変更TOE」という。）の保証継続について、認証結果を申請者であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、以下に示す認証報告書、認証TOEのST、及び変更TOEに添付されるマニュアル（詳細は「1.4.3 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと）を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

## 1.2 保証継続識別

### 1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下である。

名称： 日本：bizhub PRO C5500/ineo+5500/bizhub PRO C5501/  
ineo+5501 画像制御プログラム  
海外：bizhub PRO C5500/ineo+5500/bizhub PRO C5501/  
ineo+5501 Image Control Program  
バージョン： A0E70Y0-00I1-G00-60  
開発者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

### 1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである。

認証番号： C0118  
名称： 日本：bizhub PRO C5500/ineo+5500 画像制御プログラム

海外：bizhub PRO C5500/ineo+5500 Image Control Program  
バージョン： A0E70Y0-00I1-G00-10  
開発者： コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社  
保証レベル： EAL3

### 1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである。

名称： Multi functional printer(digital copier) bizhub PRO C5500/  
ineo+5500 Series セキュリティターゲット  
バージョン： 第2版  
作成日： 平成19年8月10日  
作成者： コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社

### 1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである。

TOEの名称： 日本：bizhub PRO C5500/ineo+5500 画像制御プログラム  
海外：bizhub PRO C5500/ineo+5500 Image Control Program  
バージョン： A0E70Y0-00I1-G00-10  
受付番号： IT認証7160  
認証番号： C0118  
作成日： 平成19年9月27日  
作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター  
情報セキュリティ認証室

## 1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程」[1]、「ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程」[2]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[3]（以下「IAR」という。）を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

## 1.4 報告概要

### 1.4.1 変更の記述

#### 1) 認証TOEに対する変更

認証TOEに対する変更は、製品の機能追加、及び性能や不具合等に対する改善である。これらの変更は、TOEのセキュリティ機能に影響を及ぼすものではない。

以下の表1-1に主な変更の概要について示す。

表1-1 製品に対する変更一覧(画像制御プログラム)

変更の種類	項目	具体的内容
新機能への対応	CSRC E-Mail片方向通信対応	すでに対応しているE-Mail両方向通信に加え、マシンからホスト方向のみの片方向通信に対応。 エンジンからのセットアップ(初期発信釦追加)/ホスト側E-Mailアドレス設定追加。
	リストプリント関連の対応	リストプリントにソフトウェアDipSW、工程出荷時の調整値バックアップデータをプリントするパラメータリスト出力を追加した。 ソフトウェアDipSWで起動時のコニカミノルタログを操作パネルに表示しない設定になっている場合、リストプリントの機種名に「COLOR MFP 65/65ppm」という一般名を表示するように対応した。
	AUTO トレイ時のForcePrint	ForcePrint(コントローラからの用紙指定とエンジンに設定されている用紙設定が異なる場合、コントローラからの用紙指定をトレイに自動設定し、プリントする機能)はトレイ指定時のみ機能させていたが、AutoTrayの場合も複数指定したトレイすべてを自動設定するよう対応した。
性能/機能向上	機械状態画面の用紙アイコン	用紙アイコンに用紙がパンチ穴ありの紙が設定された場合にパンチ穴をアイコン表示するよう対応した。
	連続ジョブの生産性向上	ステーブル、ノンステーブルのジョブは連続しない仕様のため生産性が低いというOce指摘。同一フィニッシュャへの排出は連続ジョブ可能とするように対応した。
	新E (Tier2)対応	2009年7月から適用されるエナジースター(Tier2)の新規格に対応した。シャットオフ移行時間を1分→0分に変更。 0分はプリント終了後すぐシャットオフすることを意味する。

変更の種類	項目	具体的内容
JOB開始後の動作不具合の改修	JOB開始後の動作不具合の改修	JOB開始後の各種不具合を修正。
操作/設定に関する不具合の改修	操作/設定に関する不具合の改修	操作/設定に関する各種不具合を修正。

## 2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に関する変更話。

### 1.4.2 変更された開発者証拠

TOEへの変更は、以前に認証TOEのために提出された開発者証拠の一部への変更を必要とした。変更された開発者証拠は、正確に識別され、改訂版が作成された。

### 1.4.3 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントを以下に示す。

bizhub PRO C5500 (国内)

- ・ bizhub PRO C5500 ユーザーズガイド コピー編 A0E7955012 2008年6月
- ・ bizhub PRO C5500 ユーザーズガイド POD管理者編 A0E7957012 2008年6月
- ・ bizhub PRO C5500 ユーザーズガイド セキュリティ編 A0E7955512 2008年6月
- ・ bizhub PRO C5500 インストールマニュアル A0E7956022 2008年6月

bizhub PRO C5500 (海外)

- ・ bizhub PRO C5500 User's Guide Copier A0E7955112 2008年6月
- ・ bizhub PRO C5500 User's Guide POD Administrator's Reference A0E7957112 2008年6月
- ・ bizhub PRO C5500 User's Guide Security A0E7955612 2008年6月
- ・ bizhub PRO C5500 INSTALLATION MANUAL A0E7956222 2008年6月

ineo+5500

- ・ ineo+5500 User's Guide [Copier] A0E7959512 2008年6月
- ・ ineo+5500 User's Guide [POD Administrator's Reference] A0E7959712 2008年6月

• ineo+5500 User's Guide [Security]	A0E7959612	2008年6月
• COLOR MFP 55ppm INSTALLATION MANUAL	A0E7956322	2008年6月
bizhub PRO C5501 (国内)		
• bizhub PRO C5501 ユーザーズガイド コピー編	A0U1955000 A0U1991100	2009年6月
• bizhub PRO C5501 ユーザーズガイド POD管理者編	A0U1957000 A0U1991100	2009年6月
• bizhub PRO C5501 ユーザーズガイド セキュリティ編	A0U1955500 A0U1991100	2009年6月
• bizhub PRO C5501 インストールマ ニュアル	A0U1956033	2009年6月
• bizhub PRO C6501/C6501P/C5501 サービスマニュアルフィールドサービ ス	CCA0U0-M-F J1-0930	2008年6月
bizhub PRO C5501 (海外)		
• bizhub PRO C5501 User's Guide Copier	A0U1955100	2009年6月
• bizhub PRO C5501 User's Guide POD Administrator's Reference	A0U1957100	2009年6月
• bizhub PRO C5501 User's Guide Security	A0U1955600	2009年6月
• bizhub PRO C5501 INSTALLATION MANUAL	A0U1956233	2009年6月
• bizhub PRO C6501/C6501P/C5501 SERVICE MANUAL Field Service	CCA0U0-M-F E1-0770	2008年6月
ineo+5501		
• ineo+5501 User's Guide [Copier]	A0U1959500 A0U1991200	2009年6月
• ineo+5501 User's Guide [POD Administrator's Reference]	A0U1959700 A0U1991200	2009年6月
• ineo+5501 User's Guide [Security]	A0U1958500 A0U1991200	2009年6月
• COLOR MFP 55/55ppm INSTALLATION MANUAL	A0U1956333	2009年6月

## 2 認証機関による保証継続実施及び結果

### 2.1 実施概要

保証継続は、平成21年7月23日に申請を受け付けし、本保証継続報告書の完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

### 2.2 認証実施

開発者より提出されたIARについて、TOEの変更により影響がないことを確認するために、以下の検証を実施した。

TOEの変更に伴い変更する開発者証拠は妥当であること。

TOEの変更内容に対する影響分析の過程及び結果が妥当であること。

変更TOEについて適切なテストが実施されていること。



### 3 結論

#### 3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3に対する保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響がないことを確認した。また、開発者が実施したレグレッションテストの結果より、変更TOEの動作に影響がないことを確認した。

#### 3.2 注意事項

特になし。

## 4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
IAR	Impact Analysis Report
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation

本報告書で使用された用語を以下に示す。

CSRC	CS Remote Careの略で、本体とCS Remote Careセンタコンピュータが電話回線、Eメールを介して本体管理用のデータを送受信することにより本体を管理するシステム。異常発生時のセンタコンピュータ呼び出しが可能。
DipSW	CE機能の一つで様々な機能を切り替えるためのソフトウェアスイッチである。
IAR	影響分析報告書
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
新E (Tier2)	省エネ促進を目的に米環境保護庁と米エネルギー省が推進するプログラムのひとつで一定の省エネ条件を満たした製品に表示することが認められている。TIER-2と呼ぶ第2段階の基準内容は、2009年7月からの適用となった。
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
リストプリント	設定データ、調整データのリストをプリントする機能

## 5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度の基本規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCS-01
- [2] ITセキュリティ認証申請手続等に関する規程 平成19年5月 独立行政法人 情報処理推進機構 CCM-02
- [3] Multi functional printer (digital copier) bizhub PRO C5500 / ineo+ 5500 / bizhub PRO C5501 / ineo+ 5501 Series 影響分析報告書 第7版 2009年7月13日 コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社